

CAMBODIA



カンボジアスタディツアー 報告

D 類 養 護 教 育 コー ス 3 年 加 納 真 那

TABLE OF CONTENTS

- 01** **スタディツアーの概要**
- 02** **スケジュール（前半・後半）**
- 03** **参加理由**
- 04** **学んだこと・感じたこと**
- 05** **活動を通して気づいた思考の癖**
- 06** **最後に**

01 スタディツアーの概要

01

スタディツアーの概要

日程

2025.3.4～3.12 9日間

メンバー

2年生：5名

3年生：2名

4年生：2名

場所

シェムリアップ

バタンバン

プノンペン



02 9日間のスケジュール

02

スケジュール 前半 (シェムリアップ～バタンバン)

Day1



日本出国
シェムリアップ到着

Day2



アンコールワット
観光

Day3



BTECで
保健指導準備

Day4



小学校で保健指導
学生交流

02

スケジュール 後半 (プノンペン)

Day 6



プノンペン
自由行動

Day 7



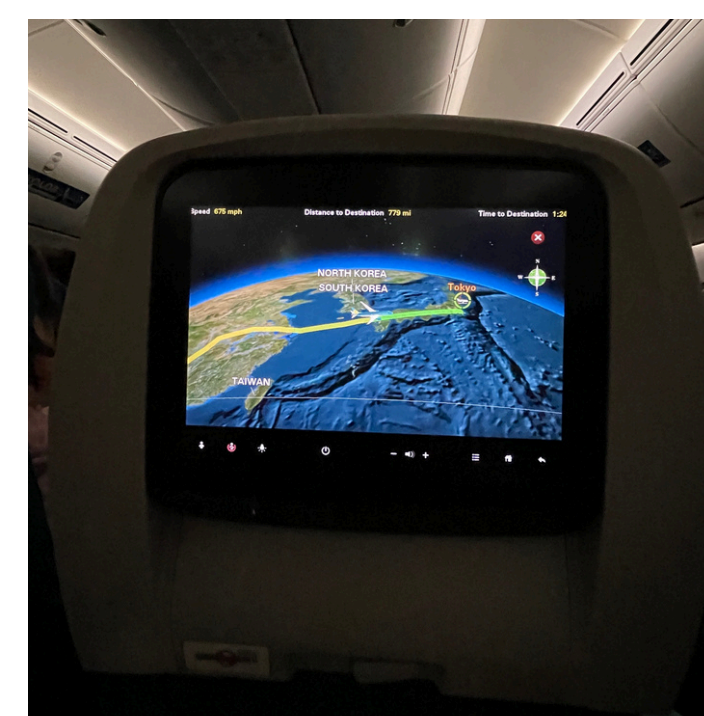
PTECで
保健指導準備

Day 8



小学校で保健指導
学生交流

Day 9



振り返り
帰国

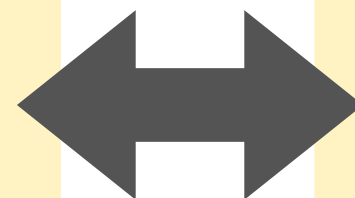
03 参加しようと思った理由

03

参加しようと思った理由



自分自身の英語の苦手さ
日本以外で9日間過ごすことへの不安



カンボジアで保健指導
→貴重な経験ができる

「なんとかなる」を体得したい！

04 学んだこと・感じたこと

04

学んだこと・感じたこと



伝え合おうする気持ちの大切さ

言語そのものが重要ではない
あくまでも表現するツール

臨機応変に動くことの重要さ

臨機応変に対応する難しさ
柔軟に乗り越える力の重要性

05

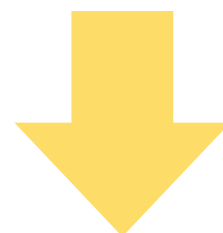
活動を通して気付いた
自分の思考の癖

05

活動を通して気付いた自分の癖

01 無意識のフィルター

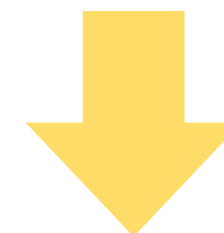
「私は日本人」
「相手はカンボジア人」
分け隔てたような見方



「ひとりの人」として
まっすぐ向き合う

02 計画通りがすべてではない

準備した計画通りに
進むことがすべて
安心感



「ひとつのストーリーができる
ものは準備ではない」

06 最後に

06

最後に

「本当に参加してよかった！！」



ご清聴
ありがとうございました